

現在の交通安全上の課題



■ドラッグエース前
62 駐車場に入る車と歩行者・自転車の錯綜が危険

■市道8号線
63 歩道が不連続
65 車優先の雰囲気がある
66 電柱があつて危ない
67 車が路側帯に乗り上げて待っている
68 幅員が狭く車が通行しにくい
69 自転車が飛び出し車が通行しにくい
70 雨の夜に対向車のライトが路面に反射しまぶしい

■市道8号線 × 市道605号線
75 横断歩道で車が停まってくれない
76 横断する歩行者が飛び出してきて危ない

■市道1号線 × 市道8号線
59 歩行者が滞留するスペースがない
60 信号の青が短くて自動車では通過できない
61 北西方向からの右折が難しい

■市道1号線
49 電柱があり見通しが悪い
50 電柱があり歩行者が通るスペースがない
51 歩道が部分的にしか無い
52 歩道が連続していないので歩きづらい
54 自動車に抜け道として利用されている
55 自動車がスピードを出しており、歩くときに危険を感じる
57 道が狭く車のすれ違いが難しい

■朝霞駅南口駅前通り
1 ベビーカーで通行するには道が狭く危ない
2 並列で歩きにくい
3 道が狭いため、親子で歩くのは難しい
4 歩行者と自転車の距離が近く接触の危険がある
5 車が相互通行しており、路側帯にはみ出してきて危ない
6 車が多いので歩きづらい
7 駅前通りを歩くのが危険なので5号線を通る人が多い
8 立ち止まって話すスペースがない
9 駅前通りより市道703号線が歩きやすい
10 バス同士のすれ違い
11 バスや大型車が通行するので歩くときに危ない
12 歩道と車道の段差が気になる
13 通勤者が横並びして道路を塞いでいる
14 駐輪場が少なく歩道に自転車があふれている
15 荷捌きの車が停まっていて見通しが悪く、他の路線に迂回して歩く必要がある
16 路上駐車を避けて歩くと車道に出る必要があるため危険
17 横断歩道が無いため安全に渡れない
18 イヤホンなどをしてクラクションが聞こえていない学生がいる
19 通勤者が横並びして道路を塞いでいる
20 車が歩行者を見ておらず、スピードを出すので危ない
21 車が通る時の音がうるさい
22 夜間に大型車が通るときの振動がすごい
23 荷捌き等で車が停車するとバスなどが通れず詰まってしまう
24 道路が狭く自転車走りづらい

64 幅員が狭く車とのすれ違いが危険

■市道5号線 × 市道8号線
47 渋滞する
48 交通事故が発生している

■市道605号線
71 タクシーが605号線に迂回してくる
72 1号線を回避して605号線を抜け道として利用されている
73 歩行者が横に並んでいる
74 道が狭く車のすれ違いが危険

46 道路の隅が切られておらず、出会い頭が危険

■アサカペーカリー付近
53 並んでいる人と車の錯綜が危険
56 車が加速してきて歩行者が危ない

58 カーブミラーがあるがわかりづらく、見通しの改善に繋がらない

■市道5号線
43 幅員が狭いのに歩行者が多い
44 暗い
45 歩行者が車は来ないと思っていて通りづらい

42 横断歩行者が多いが信号が無く、車の通行の間隙を縫って横断している

■朝霞駅南口駅前通り × 市道8号線
25 歩行者が滞留するスペースがない
26 隣の信号との間隔が短く車が溜まりやすい

77 自転車が信号を守らない
78 ロータリーに入りたくない車とその前の道路で乗降する
79 駅前で赤信号につかまらないよう、車が加速して通過する

80 雨の日にロータリーが送迎車で混雑する
81 ロータリー内の停車によって混雑する
(福祉車両の乗降場に停車する一般車が多い)

■駐輪場付近
82 駐輪場の出入りが危険
83 保育所の送迎で、子どもを乗せた自転車が駐輪場に多数来る

■市道703号線
27 703号線が車の抜け道として利用されている
28 幅員が広い分車が走りやすく、スピードを出しやすい
29 学生の通学が多い
32 歩行者が多く、連なって歩いている

30 703号線から出るとき、横断歩道で車が右折できない
31 人通りが多いが信号が無く、車の出入りがしにくい

■市道1000号線
36 小学生が登下校するときに自転車と錯綜する
37 自転車通行帯があるのに自転車が歩道を走っている
38 自転車が双方からかなりの速度で来る(車道・歩道)
39 自転車が逆走している

■駅西口富士見通線 × 市道1000号線
40 小学生が並んで滞留し、自転車が通れない
41 登下校する学生(徒歩・自転車)が多い

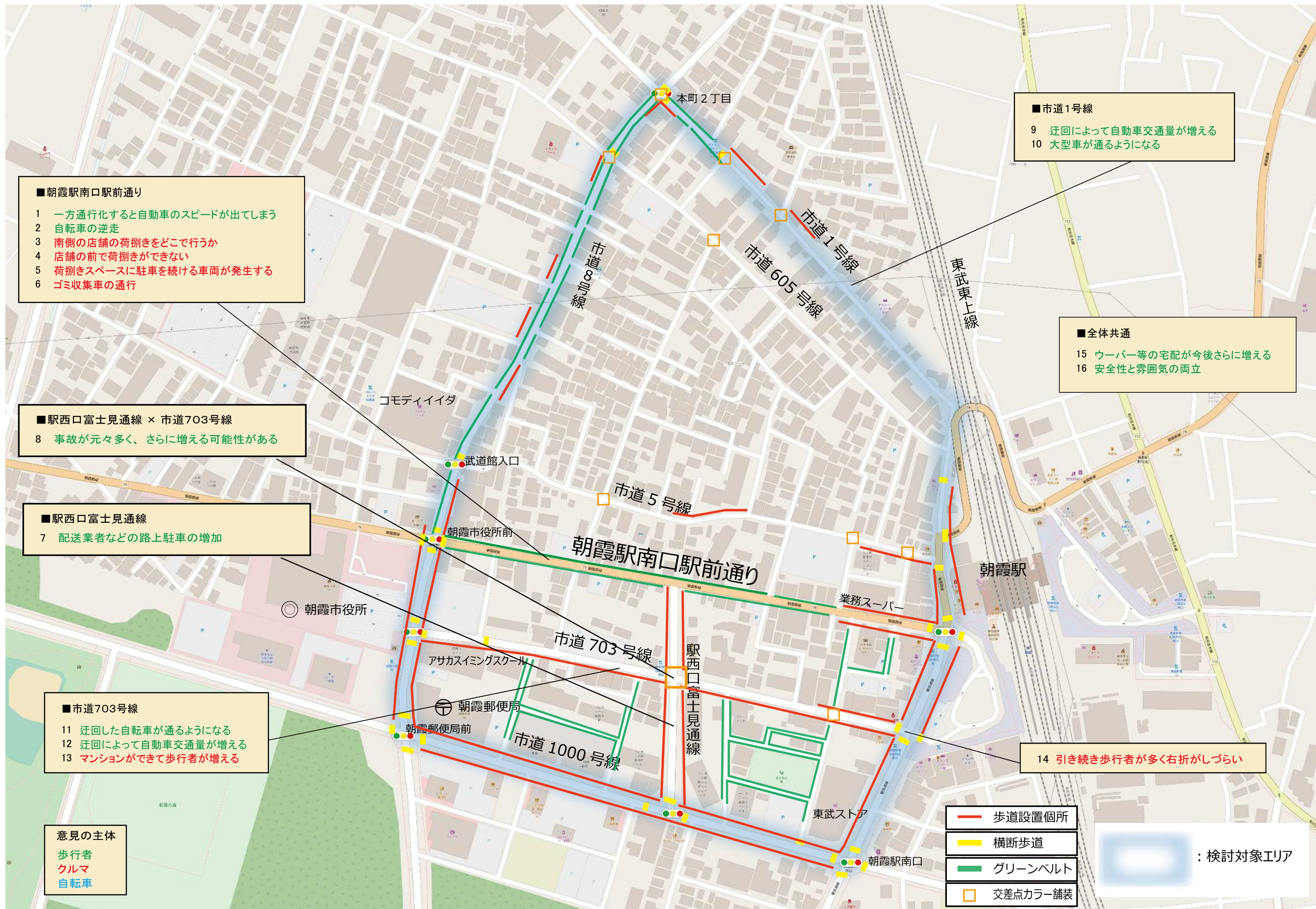
■駅西口富士見通線 × 市道703号線
33 自転車も車もスピードが速く停まらない
34 交通事故が発生している
35 どちらが優先道路かわかりづらい

意見の主体
歩行者
クルマ
自転車

- 歩道設置箇所
- 横断歩道
- グリーンベルト
- 交差点カラー舗装

□ : 検討対象エリア

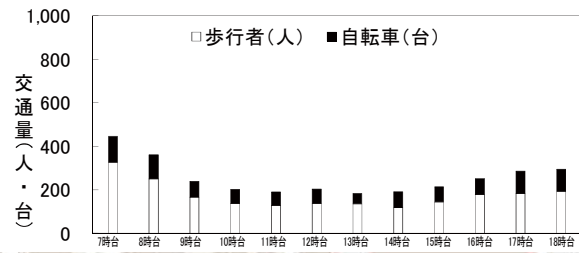
朝霞駅南口駅前通りの再編に伴う将来の課題



実態調査およびETC2.0データの分析結果

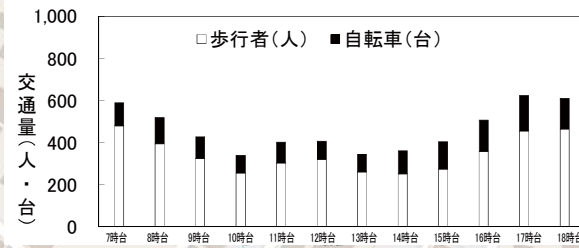
市道1号線

歩行者交通量(12h) : 2,103
 自転車交通量(12h) : 964
 自動車交通量(12h) : 2,011



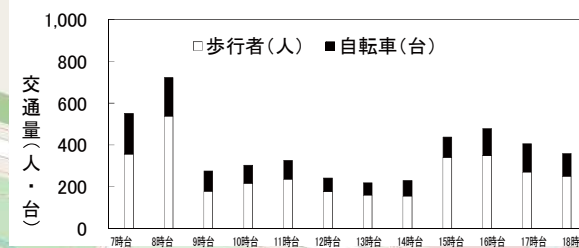
市道5号線

歩行者交通量(12h) : 4,139
 自転車交通量(12h) : 1,395
 自動車交通量(12h) : 273



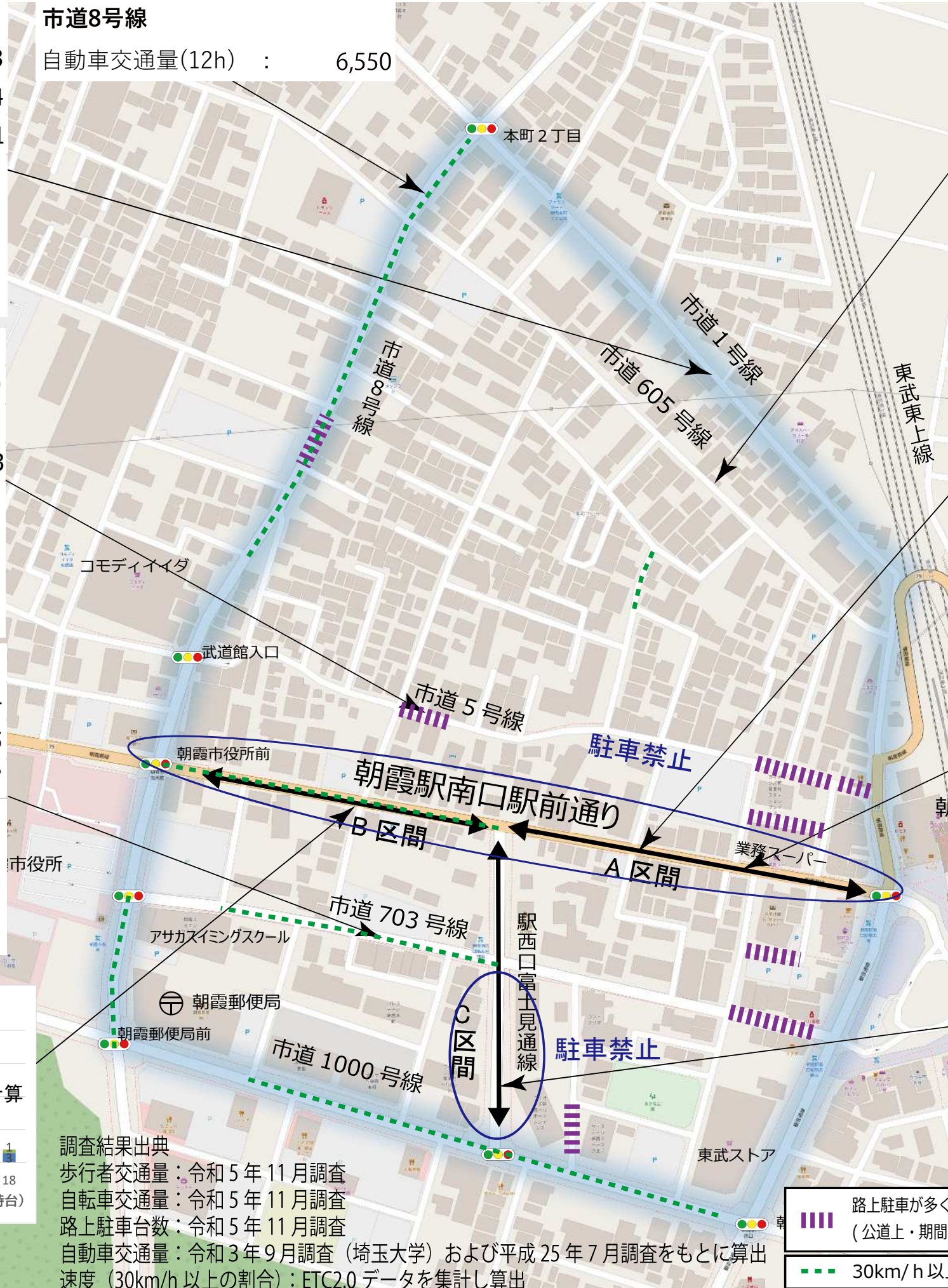
市道703号線

歩行者交通量(12h) : 3,224
 自転車交通量(12h) : 1,325
 自動車交通量(12h) : 707



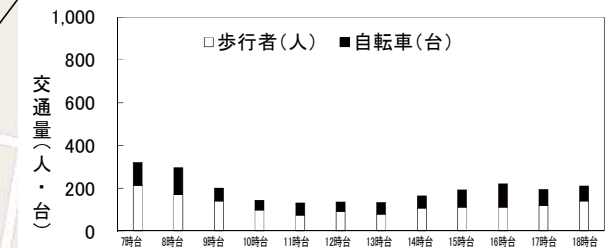
市道8号線

自動車交通量(12h) : 6,550



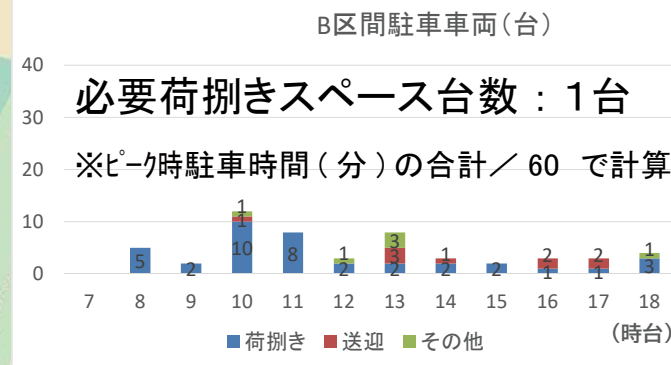
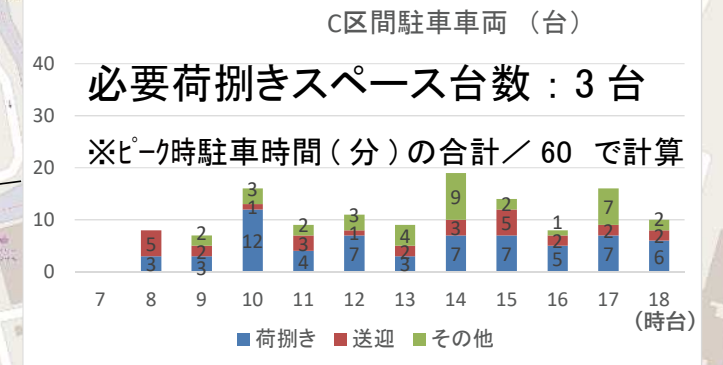
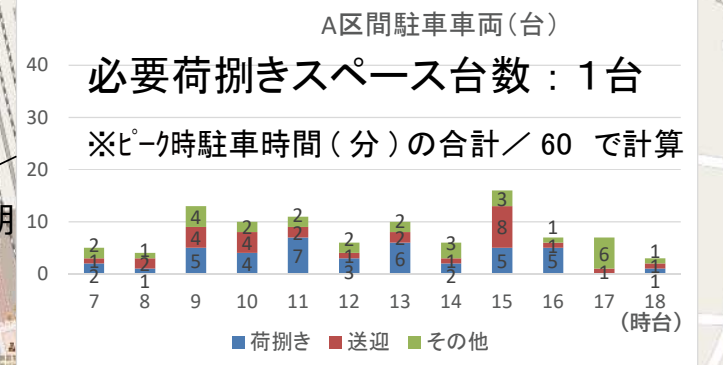
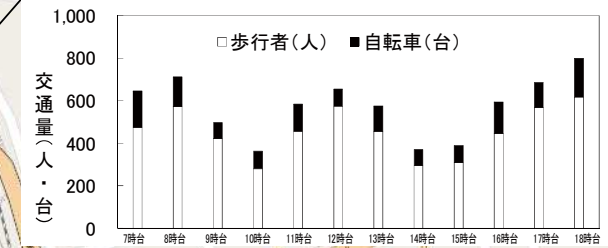
市道605号線

歩行者交通量(12h) : 1,450
 自転車交通量(12h) : 898
 自動車交通量(12h) : 221



朝霞駅南口駅前通り

歩行者交通量(12h) : 5,465
 自転車交通量(12h) : 1,410
 自動車交通量(12h) : A区間 2,151, B区間 2,930



調査結果出典
 歩行者交通量 : 令和5年11月調査
 自転車交通量 : 令和5年11月調査
 路上駐車台数 : 令和5年11月調査
 自動車交通量 : 令和3年9月調査(埼玉大学) および平成25年7月調査をもとに算出
 速度(30km/h以上の割合) : ETC2.0データを集計し算出

路上駐車が多く見られた場所
 (公道上・期間中に3回以上)
 30km/h以上 -20%超

： 検討対象エリア

朝霞駅南口駅前通り再編後の安全対策の検討メニュー(案)

全体

- ・ゾーン 30 プラスに設定し、各路線の入口に看板・路面表示を行うことで流入と速度を抑制する
- ・朝霞駅南口駅前通りにも安全対策が必要
- ・歩行者・自転車マナーの啓発
- ・道路照明灯等の設置検討
- ・道路整備基本計画に基づく歩道整備（市道 1・5・8 号線）



路面表示例 看板例

⑨市道 8 号線 × 市道 605 号線
(視認性の改善)
交差点の強調

⑧市道 1 号線 × 市道 8 号線
(歩行環境の充実)
・交差点改良
・ポラードの強化
(自動車の速度抑制)
スムーズ横断歩道の設置

⑦市道 1 号線
(自動車の速度抑制)
物理的デバイスの設置
(歩行空間の拡充)
・一方通行化による道路空間の再配分
・電柱の移設
・連続したグリーンベルトの設置
・車止めの設置

⑦市道 1 号線 (駅側部分)
(自動車の速度抑制、流入抑制)
・スムーズ横断歩道の設置
・カラー舗装等路面表示の工夫
(歩行空間の拡充)
・車止めの設置

⑥市道 5 号線
(歩行空間の拡充)
・カラー舗装等路面表示の工夫
・グリーンベルトの設置

⑤県道朝霞蕨線 (馬蹄形交差点)
(視認性の改善、交通管理の改善)
交差点改良の検討
(自動車の流入抑制)
カラー舗装等路面表示の工夫

①朝霞駅南口駅前通り
(歩行空間の拡充)
・駅に向かう方向への一方通行化による道路空間の再配分
・無電柱化
(自動車の速度抑制)
路面のカラー舗装・タイル舗装・物理的デバイス
(荷捌きスペースの確保)
・実態調査結果から、東側、西側で各 1 台分設置を検討
歩行空間を拡幅し、一部を荷捌きスペースとして活用
・荷捌きスペースについては引き続き地元商店街と
ルール作りに向けて検討

▲道路空間の再配分のイメージ

②市道 703 号線
(歩行者と自転車の分離)
ナビマーク等、路面表示の工夫

③-1 駅西口富士見通線
(歩行空間の拡充)
道路空間の再配分
(荷捌きスペースの確保)
実態調査結果から、3 台分設置を検討

③駅西口富士見通線 × 703 号線
(自動車の速度抑制)
交差点ハンプの設置

④市道 1000 号線
(歩行者と自転車の分離)
・自転車通行帯利用の徹底
・歩道の歩行者専用化の検討

②-1 市道 7 号線 × 市道 703 号線
(自動車の流入抑制)
交通規制等による流入抑制について検討



★ ゾーン 30 プラス案内看板等設置箇所

□ : 検討対象エリア

